

# センターだより

第40号

2017年8月号

## 8月の主な行事予定

「跡市まつり」

8月13日(日曜)

午後5時半～

於 跡市小学校講堂

楽土

(当日予約可)

8月22日(火曜)

午後12時～7時

於 跡市花サカス

ラジオ体操・跡市小学校清掃

8月27日(日曜)

午前6時半～

於 跡市小学校校庭

子宮頸がん検診

8月29日(火曜)

午後2時半～3時まで

於 跡市交流センター



## 跡市まつり

日時...8月13日(日)

午後5時30分～

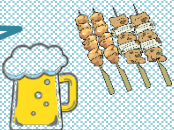
場所...旧跡市小学校講堂

### ◆催し予定◆

- ・田植え囃子
- ・よさこい踊り
- ・跡市音楽隊
- ・あといちGO
- ・神手茂LIVE
- ・石見神楽 他

※子供さんも楽しめるようにと子供コーナーを考えています。

お得な前売りチケットがあります



### センター長就任のごあいさつ

町東 佐々木 要

この度、町西の盆子原公孝様が、諸事情により去る六月をもって当跡市センター長を退任されました。したがって急きよその後任として私が跡市まちづくり協議会の推薦を受け七月より就任いたしました。

公民館よりコミュニティセンターへの進展の過程で前センター長には大変なご苦労をお掛けしました。お蔭をもちまして、今日ようやく町民の皆様親子みごと協力を頂けるようになりつつあります。今日、皆様もご承知のように当跡市も年々人口は減少の一途を辿り、過去の繁栄した時代の遺産は既に食い潰れており、これからの将来が大変心配されているところです。

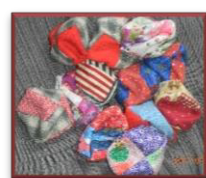
幸いこれに対処するため、新しくまちづくり協議会が組織され、その下には各事業が展開されております。しかし、これからの将来の繁栄をかけるこの大事業を進めるには、それなりの原動力が必要だと思います。そのためには人口の少ない当地では、力の分散は極力避けなければならず、この一点に集中させなければならぬと思います。

去る平成二十五年の跡市大水害の復旧時、内外より受けた温かいボランティア精神に学び新しいまちづくりに全町民が一致団結して進んでゆかなければ当地の春はやって来ないと思われま。したがって、当センターはこの事業を進めるための全地区民の皆様のあらゆる活動の結節点として、気持ちよくお使い出来るよう常時お待ちしております。

### 婦人会「フリーサロン」

7月13日(木)

今回は10名の方の参加があり、布を持ち寄ってお手玉を手作りしました。作ったお手玉は、放課後子どもクラブの子供たちにプレゼントしました。



8月は  
お休み  
します



### 健康づくり料理教室

7月14日(金)

跡市の地元野菜を使つての料理教室が開催されました。男性の方大歓迎なのですが、今回は少なく男性は3名の参加でした。野菜はズッキーニやナス、トマトなどたくさん集まりました。そして、食改さん指導のもと、楽しく調理が進み、「トマトとズッキーニとナスの醤油炒め」や、「夏野菜のゼリー寄せ」など、豊かなメニューが並びました。



### J A江津西支店職員さん

7月15日(土)

J A江津西支店職員の方々に、ボランティア活動で跡市小学校の校舍を掃除していただきました。お陰様で、とてもきれいになりました。ありがとうございました。



### 100歳体操

毎週水曜日

毎週必ず参加される方が8名おられます。お一人でも姿が見えないと本当に心配します。血圧も計ってカルテに記入しています。

7月19日には市の健康医療対策課の職員さんに、健康相談をしていただきました。



跡市

保育所

七

夕

まつり



跡市保育所の閉園は  
30年3月31日です。  
あと8ヶ月です



7月1日(土) 跡市保育所で「七夕まつり」が行われ、たくさんの方が集まり楽しく過ごしました。以前は「ホテルまつり」でしたが、残念ながら、水害以来ホテルが少なくなりました。三月の閉園が決まり、保育所の催しも残り少なくなりましたね。今回、古いアルバムが公開され、皆さん懐かしそうに見ておられました。



昭和36年度 卒園式 (37年3月卒園)



昭和43年度 卒園式 (44年3月卒園)

6月26日、跡市代官所跡近くで佐々木一郎さんが、箱篋(はこわな)で捕獲されました。箱篋の大きさは、63X75X130cmです。85cm、22kgの雄。



最近はヌートリアによる畑の作物被害も報告されており、まちづくり協議会で対策を検討中です。

### 編集後記

梅雨も明け、毎日暑い日が続いております。雨も少なかったので、水不足も心配されているようですが、大丈夫でしょうか？ 前号でもお知らせしましたが、センターでは飲料水を準備しておりますので、必要なお宅は民生委員さんかセンターまでご連絡ください。また、水分をしっかり採って熱中症に注意しましょう。

さて、フェイスブックという耳慣れない言葉に、戸惑う方も多いと思います。正直、もう若くはない私も理解するまで時間がかかりました。何度も市の方に跡市まで来て指導してもらって、ようやく発進しました。そして、すぐに全国から多くの反応があり驚いています。と、同時に大きな責任も感じました。これを、上手に利用して広く跡市を知ってもらえば素晴らしいことだと思います。どうぞ、情報をお寄せください。 森口 記



### おしらせ



#### 1階和室

センター1階の和室「老人室」の名称を、「1階和室」と改めることに決まりました。



#### センターの下駄箱

下駄箱に持ち主のわからない履物があります。個人の履物を置いておられる方はお名前を書いて下さい。申し訳ありませんが、8月末時点で持ち主がわからない履物は処分させていただきますので、よろしくお願いします。



#### フェイスブック

現在、江津市内では半分以上のコミュニティセンターでフェイスブックを利用しています。跡市地区でも「跡市まちづくり協議会」という名前で、フェイスブックを立ち上げました。跡市地区の身近な話題を、広く発信していきます。遠くにお住まいのご家族やお知り合いの方にもお伝えして、跡市の今を見てもらって欲しいと思います。



フェイスブックとは、インターネットを通じて、人と人をつなぎコミュニケーションを図れるように設計された情報発信の一つです。誰もが安心して情報を共有でき、交流の場を広めることを目的としています。簡単な登録が必要ですが、インターネットに接続したパソコンや携帯電話で、どなたでも見ることが出来ます。